

新規事業評価調書

【ほ場整備事業】

国 衙 地区

農林水産局農地整備課

投資事業評価調書（新規）

部 課 室 名	農政環境部 農林水産局 農地整備課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	課 長 坊垣 昌明 (課長補佐兼基盤整備係長 角谷 和一郎)	内線	4003 (4014)
---------	-------------------------	---------------------	-----------------------------------	----	----------------

事業種目	ほ場整備	事業名	事業区間	総事業費	約 19 億円
		農地整備事業(経営体育成型)	こくがちく 国衙地区	内用地補償費	約 0.6 億円
所在地				着工予定年度	完成予定年度
南あわじ市神代国衙、賀集立川瀬地内				平成 25 年度	平成 34 年度

事業目的		事業内容
<p>本地区は、水稻、レタス、玉ねぎなどの 3 毛作体系による農業が展開されている県下有数の農業地域である。しかし、生産基盤が未整備なことから、人力や小型農業機械による営農を余儀なくされるとともに、限られたかんがい用水を有効利用するために、農地毎に時間割で取水する「番水制」が行われ、水管理に多大な労力を要すなど、生産効率の低さが課題となっている。</p> <p>そこで、これら課題の解決に向けてほ場整備事業への取組みを推進するとともに、集落内で、担い手の育成や環境創造型農業の推進等について徹底した話し合いを行った結果、人と農地の問題を一体的に解決するための未来の設計図となる「人・農地プラン」の策定にも取組むこととなった。</p> <p>今後、本事業の取組みを契機として、農業生産基盤の整備による生産コストの縮減、持続的・安定的な担い手の育成、さらには環境創造型農業の推進を図る。</p>		<p>・区画整理 69.2ha</p> <p>・負担割合</p> <p>国 5/10</p> <p>県 2.75/10</p> <p>市 1.75/10</p> <p>地元 0.5/10</p>

評価視点	評価結果の説明																																												
(1) 必要性	<p>地域農業の維持発展に向けて、下記の作付けを計画。 単位: ha</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>本地面積</th> <th>水稻</th> <th>玉ねぎ</th> <th>レタス</th> <th>はくさい</th> <th>キャベツ</th> <th>飼料作物</th> <th>地力増進</th> <th>計</th> <th>本地利用率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況作付面積</td> <td>71.8</td> <td>37.7</td> <td>22.4</td> <td>32.4</td> <td>2.7</td> <td>4.0</td> <td>10.9</td> <td>19.8</td> <td>129.9</td> <td>180.9 %</td> </tr> <tr> <td>計画作付面積</td> <td>66.9</td> <td>34.7</td> <td>25.9</td> <td>35.0</td> <td>2.3</td> <td>3.5</td> <td>18.1</td> <td>12.7</td> <td>132.2</td> <td>197.6 %</td> </tr> <tr> <td>増減</td> <td>△4.9</td> <td>△3.0</td> <td>3.5</td> <td>2.6</td> <td>△0.4</td> <td>△0.5</td> <td>7.2</td> <td>△7.1</td> <td>2.3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※整備により道路幅員・水路断面が拡張されるため、農地面積は減少。</p> <p>これら計画の実現のため、①生産基盤の整備と中型機械の導入により、労働生産性の向上を図るとともに、②効率的で安定した農業経営を目指す認定農業者を育成する必要がある。</p> <p>① 水稻の 10a 当たりの労働時間 :39.3hr/10a→ 18.8hr/10a 玉ねぎの 10a 当たりの労働時間 :173.2hr/10a→126.5hr/10a</p> <p>② 農地の集積面積:現在 7.5ha(9.7%) → 事業完了時 30.3ha(43.8%) 認定農業者数:現在8人 → 事業完了時22人</p>	区分	本地面積	水稻	玉ねぎ	レタス	はくさい	キャベツ	飼料作物	地力増進	計	本地利用率	現況作付面積	71.8	37.7	22.4	32.4	2.7	4.0	10.9	19.8	129.9	180.9 %	計画作付面積	66.9	34.7	25.9	35.0	2.3	3.5	18.1	12.7	132.2	197.6 %	増減	△4.9	△3.0	3.5	2.6	△0.4	△0.5	7.2	△7.1	2.3	
区分	本地面積	水稻	玉ねぎ	レタス	はくさい	キャベツ	飼料作物	地力増進	計	本地利用率																																			
現況作付面積	71.8	37.7	22.4	32.4	2.7	4.0	10.9	19.8	129.9	180.9 %																																			
計画作付面積	66.9	34.7	25.9	35.0	2.3	3.5	18.1	12.7	132.2	197.6 %																																			
増減	△4.9	△3.0	3.5	2.6	△0.4	△0.5	7.2	△7.1	2.3																																				
(2) 有効性・効率性 (執行環境状況)	<p>総費用総便益比 B/C=1.55(総便益額 B=3,611 百万円、総費用 C=2,327 百万円)</p> <p>土地改良区を設立(H25.4 設立予定)し、事業実施に係る地元調整、換地、造成された施設の維持管理を行う予定である。</p> <p>なお、地元同意率は 100%(213 人/213 人)である。</p>																																												
(3) 環境適合性	<p>区画形状の改善と農道の整備により耕畜連携による土づくりや畝立成形同時施肥機導入による化学肥料の削減が促進され、環境創造型農業のさらなる拡大が期待できる。</p> <p>また、専門家による、現地調査を行った結果、下記の希少種が確認されている。整備の計画にあたっては、希少種の生息環境に配慮する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な希少種</th> <th>ランク</th> <th>対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メダカ</td> <td>県要注目</td> <td>一部水路を砂礫底とする。貯水池に深みを設置</td> </tr> <tr> <td>ツチガエル</td> <td>県C</td> <td>水路、柵に這い上がりスロープを設置</td> </tr> </tbody> </table> <p>※県Cランク:環境省のレッドデータブックの準絶滅危惧種II類に相当。</p>	主な希少種	ランク	対策	メダカ	県要注目	一部水路を砂礫底とする。貯水池に深みを設置	ツチガエル	県C	水路、柵に這い上がりスロープを設置																																			
主な希少種	ランク	対策																																											
メダカ	県要注目	一部水路を砂礫底とする。貯水池に深みを設置																																											
ツチガエル	県C	水路、柵に這い上がりスロープを設置																																											
(4) 優先性	<p>本地区を貫く市道徳長国衙線は平成 25 年度から着手予定であり、本事業により道路用地を生みだし、市道とほ場整備の同時施工による効率的な整備が可能となる。</p> <p>また、本地区で生産された農産物は、隣接する学校給食センターや食品加工会社等に出荷している。そのため、低価格で安全安心な農産物の安定供給が求められており、優先性の高い地区である。</p>																																												
【事後評価】 対象・対象外	<p>ほ場整備事業を契機とした、生産コストの縮減、担い手の育成状況及び農地集積の効果等を検証するため、事後評価を行う。</p>																																												



国衙地区 説明図(1)

西波三原IC

神戸淡路湾自動車道



狭小な道路

H24.3撮影
軽自動車がようやく通行できる程度です。



現況用水の番水制

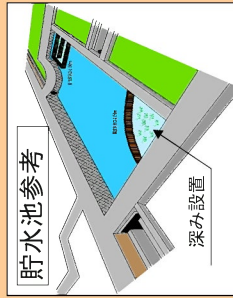
H24.8撮影
水事情の悪い淡路島では、農業用水の配水にも厳しい決まりがあり、取水時間も厳しく管理されています。



用水排水兼用水路

H24.8撮影
維持管理や作物の作付けに大きな労力を必要とします。

環境配慮



貯水池参考

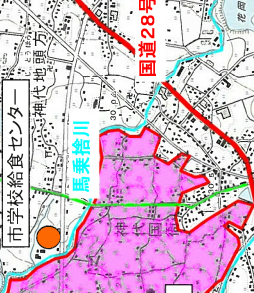
深み設置

貯水池に深みを設置し、メダカや小動物の生息空間を確保します。



市学校給食センター

地産地消として、地区内で栽培された野菜を学校給食センターへ提供しています。



市学校給食センター

地産地消として、地区内で栽培された野菜を学校給食センターへ提供しています。



堆肥化施設

H24.4撮影
飼料作物や稲わらを畜産農家へ提供し、堆肥をほ場へ還元します。



畝立成形同時施肥機

畝立てと同時に、化学肥料の投入を行うことで、化学肥料の使用を削減することが出来ます。



レタスの作付け状況



玉ねぎの作付け状況

H24.4撮影

